

# IBM Alert and Resolve for Z

IBM Zスタック向けに、最新のメンテナンスおよびサービス・レベルでシステム・データを常にアップデート

■  
**ハイライト**  
独自のデータベースにより、既知の問題と修理についての調査が容易に

簡単に修理を依頼（個別修理またはメンテナンス・パッケージ全体）

独自のデータベースにアクセスし、トラブルシューティングを促進

複数のプロファイルを作成して、既知の問題と修理に関するカスタム通知を受信（最大15種類）

欠陥ケースを開く

製品ID番号で相互参照検索を実行

IBM Alert and Resolveは、IBM Zを使用するお客様に、システムを設計どおりに動かし続けるという重要なタスクを一元管理する場所を提供します。今日、現代のデジタル・ニーズと課題に対応するために、システムのレジリエンスとアプリケーションの可用性がこれまで以上に重要になっています。組織は、ハイブリッドクラウド・インフラストラクチャーのバックボーンとして機能するIBM Z®と新しいテクノロジーを統合することでレジリエンスと可用性の問題に対処しています。IBM Zは、ミッション・クリティカルなワークロードを実行するための、堅牢で信頼性が高く、セキュリティが充実した基盤を提供します。IT環境を最適な運用レベルで維持することは極めて重要である一方で、IT環境の複雑化を受けますます難しい課題となっています。

IBM Alert and Resolve for IBM Zは、インフラストラクチャーを最新のメンテナンスおよびサービス・レベルで維持し続けるためのIBMソリューションです。これにより、既知の欠陥を簡単かつ効率的に調査・修理依頼することが可能になるだけでなく、修理依頼や情報提供のための通知も（最大15種類）カスタマイズできるようになります。お客様は、修理の個別依頼も、メンテナンス・パッケージ全体を注文することも可能です。

**IBM Alert and Resolveをお使いのお客様は次のツールをご利用いただけます。**

**自動ソフトウェア・アラート・プロセス (ASAP)**を使用すると、特定のZ環境に影響を与える可能性のある重大通知、重要通知、または情報提供通知を受信するためのプロファイルを作成できます。ASAPを使用することで、ユーザーは特定のシステム環境に基づいて複数のプロファイルを作成でき、最大15種類の異なる通知タイプを受信し、通知の受信時に最大6種類の異なるアクションを実行できます。また、追跡対象の製品に関するレポートを作成し、ユーザーごとまたは製品ごとにインデックスを作成して、Enhanced HOLDDATAをダウンロードできます。

**自動ステータス追跡 (AST)**を使用すると、追跡されているAPARおよびPTFに関する情報に即座にアクセスできます。ユーザーが追跡しているAPARとPTFのリストには、各項目の詳細情報が表示されます。また、ビューをビジネス固有のニーズに合わせてカスタマイズできます。

**予防サービス計画 (PSP)**を使用すると、提供されているPSPアップグレードを調査および検討できます。ユーザーはさまざまなインストール・オプションを選択し、PSPアップグレードの特定のサブセットまたは関連するサブセット用に個別のプロファイルを作成できます。

IBMテクノロジー・ライフサイクル・サービスを利用すると、ミッションクリティカルなシステムを24時間365日スムーズに稼働し続けることができます。

**製品相互参照(PCR)**を使用すると、ユーザーは既知の情報に基づいてさまざまな製品IDや番号を検索できます。

**サービス情報検索(SIS)**は、お客様がAPAR、PTF、欠陥や製品の使用状況に関連する技術情報を調査するのに役立つ独自のデータベースを提供します。

**サービス・リクエスト&デリバリー(SRD)**を使えば、お客様は個別修理を依頼することも、パッケージ化された更新サービスを購入して定期的にメンテナンスを図ることもできます。プロファイルを作成してこれを再利用することで、注文プロセスを簡素化できます。独自のデータベース内での検索中に既知の欠陥が見つからなかった場合は、IBMサポートに直接新しいケースを作成するための統合リンクが提供されます。

### 結論

ミッション・クリティカルなワークロードの高可用性を維持するという課題は、デジタル・トランスフォーメーションの大きな妨げとなる可能性があります。IBM Alert and Resolve for Zでアクセスできるようになった直感的で使いやすいツール・スイートは、IBM Zスタックを最新のメンテナンスおよびサービス・レベルに保つだけでなく、システムの可用性、生産性、レジリエンスの向上と維持に役立ちます。

### IBMテクノロジー・ライフサイクル・サービスをお勧めする理由

IBMテクノロジー・ライフサイクル・サービス(TLS)担当者はテクノロジー業務に数十年従事し、豊富な専門知識があり、1万9000を超えるIBMおよびその他OEMのハードウェアとソフトウェア製品をサポートしてきました。世界中に活動拠点を持つIBMではハードウェアとソフトウェアのサポート・サービスを包括的に提供しており、お客様のITポートフォリオ全体の依存関係を明確にすることができます。IBMはサービス、技術サポート、信頼性に定評があるうえ、IBM製品開発とエンジニアリング・ラボにもアクセスできるため、実効性のあるアドバイスで問題解決に導きます。IBMテクノロジー・ライフサイクル・サービスを利用すると、ミッションクリティカルなシステムを24時間365日スムーズに稼働し続けることができます。

### 詳細情報

IBM Alert and Resolve for Zについての詳細は、IBM担当員またはIBM®ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、[IBM TLSエキスパート](#)に直接お尋ねください。または[ibm.com/jp-ja/services/systems-support](https://ibm.com/jp-ja/services/systems-support)でご確認ください。

© Copyright IBM Corporation 2023

日本アイ・ビー・エム株式会社  
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町19-21

2023年7月、米国で制作

IBMとIBMのロゴは、米国およびその他の国々におけるIBMの商標または登録商標です。その他の製品名およびサービス名は、IBMまたは他社の商標である可能性があります。IBM商標の最新リストは、[ibm.com/jp-ja/trademark](https://ibm.com/jp-ja/trademark)でご確認いただけます。

本書は最初の発行日時点における最新情報を記載しており、IBMにより予告なしに変更される場合があります。IBMが事業を展開しているすべての国で、すべての製品が利用できるわけではありません。

本資料の情報は「現状のまま」で提供されるものとし、明示または暗示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証または条件を含むいかなる保証もしないものとします。

IBM製品は、IBM所定の契約書の条項に基づき保証されます。

